

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

顧客を大切にしてい共に繁栄しよう。プロフェッショナリズムを繁栄の源泉にしよう。

配当性向
30%

② 中長期の経営戦略

1. 与信管理サービス事業の強化

eー審査部として与信管理業界のリーダーを目指す。独自データベースのDX運営強化、提供データ拡充、価格戦略見直しで会員数及び売上増加を実現。

3. 教育関連事業の拡大

動画プラットフォームのクオリティー向上。リスクリングニーズ対応、成長企業向けコンテンツ充実でグループ主力サービスへ。

2. ビジネスポータルサイト事業の深化

グループウェアと一般的なサービスの連携強化。スマホアプリ強化で15万ユーザーのアクティブ化を実現し浸透度を深める。

4. BPOサービスの展開拡大

VERIFY機能のクラウドサービス化早期実現。AI-OCR活用で幅広いサービス展開。グループ全体のコスト削減を図る。

③ 対処すべき課題

① 会員へのサービス浸透度向上

- ・既存サービスへの追加投資で顧客満足度を高める
- ・既会員企業と緊密な関係構築を行う専門部隊の強化

② システム障害の防止と対応

- ・24時間365日のシステム稼働状況監視体制
- ・システムの二重化とバックアップシステム整備
- ・外部不正侵入検知と防御サービスの導入、事業継続計画整備

③ 低コスト構造の維持

- ・グループ内の業務フロー共通化で効率化推進
- ・少数精鋭による低コストオペレーション維持

面接で使えるポイント

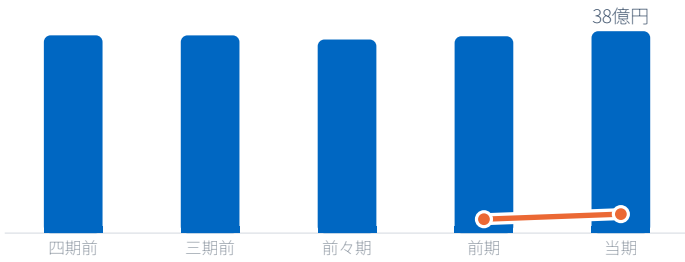
- ・RismonG-30長期ビジョンで新しいスタンダード提供を目指し、信用を生み出す役割を担う企業。
- ・与信管理業界で独自データベースとDX運営強化により、会員企業のeー審査部としてリーダーポジションを追求。
- ・スマホアプリ15万ユーザーのアクティブ化やリスクリングニーズ対応で、多角的な事業拡大を展開中。

リスクモンスター株式会社

情報・通信業 | スタンダード（内国株式） | 決算期 3月31…

証券コード 3768

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに

法人間の企業信用取引（与信取引）における課題解決を支援する企業

主力事業・セグメント

・ 情報・通信業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・ 営業利益率9.4%の安定した収益性

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
38億円

営業利益率
9.4%

財務健康度
60点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 40.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
549万円

情報・通信業内 485位/592社

平均年齢
39.0歳

情報・通信業内 242位/593社

平均勤続
8.1年

情報・通信業内 203位/593社

女性管理職
22.7%

情報・通信業内 95位/373社

男性育休
100.0%

情報・通信業内 38位/297社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: リスクモンスター(株)【3768】：決算情報

リスクモンスター株式会社 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyو-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書

将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。

投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

